事業番号

0019

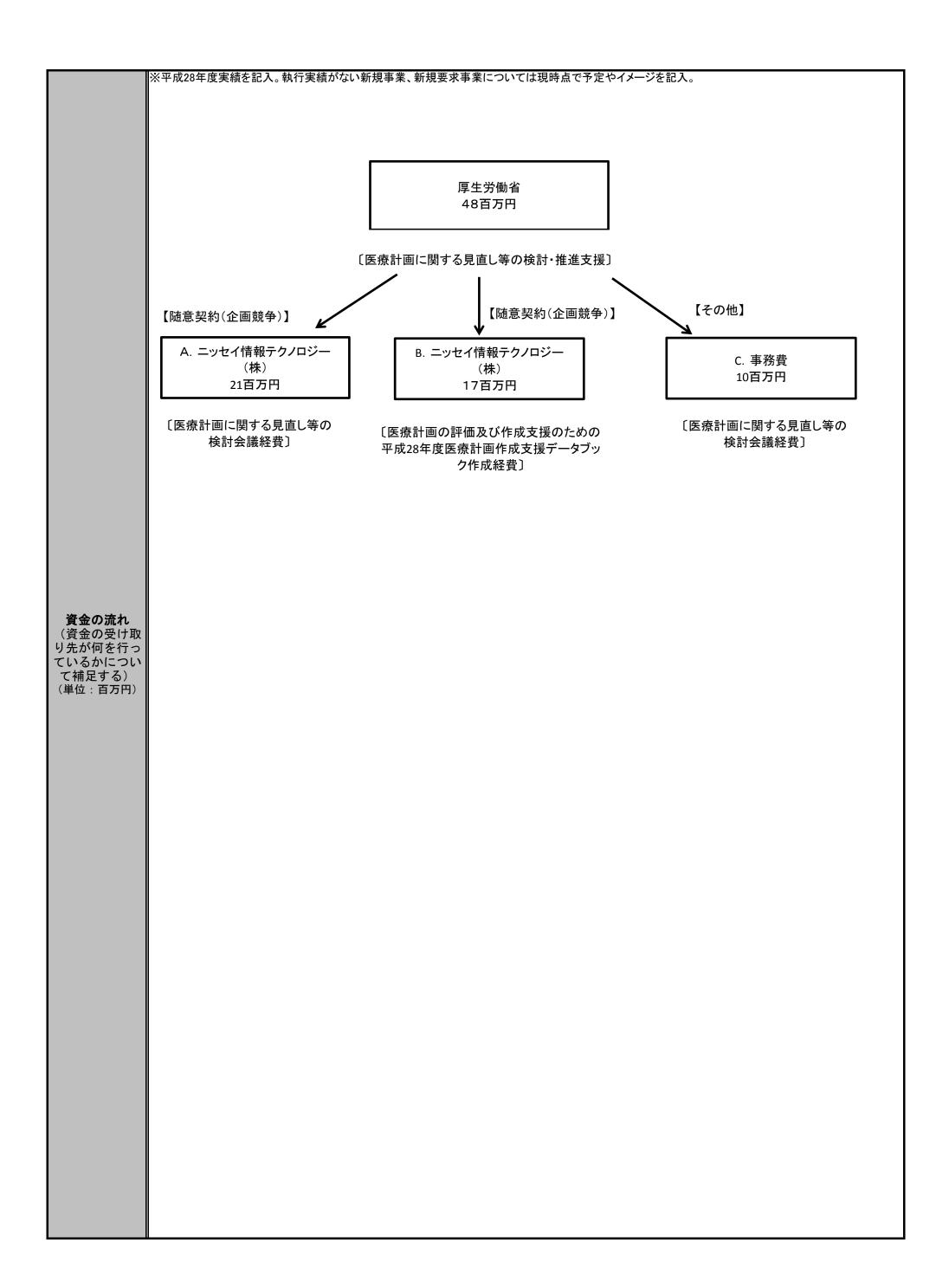
			_		<i></i>	Alla <b>*</b>		<u> 争耒奋亏</u>	001	<del>"</del>		
	1		<u> </u>	成29年度	<u>行政</u>	事業 レヒュ	<u>.ーシート(</u>	厚纽	<u> </u>	)		
事業名	医療計	画に関する見画		付・推進支援経費		担当部局庁				<b>支責任者</b>		
事業開始年度	平成	22年度	事業総(予定)	と了 年度 終了予算	となし	担当課室	地域医療計画 医療対策室	課 医師確保等地域	室長:松岡	輝昌		
会計区分	一般会	計										
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	医療法	長第30条の4、	第30条の	6、第30条の8		関係する計画 通知等	、 成24年3月30	30日医政発0330第 日医政指発0330第 療体制について」	9号「疾病又は			
主要政策・施策	_					主要経費	その他の事項					
	的とする		記について、	計画の実効性を確保	するため	の支援を行うこと	により、都道府県が	自ら評価し必要な見直	[しを実施できるよ	うにすることを目		
		部道府県の医療計画について都道府県が自ら評価し必要な見直しを実施することを支援するため、検討会を開催し、医療計画の評価等を行うための有効な 指標の検討や、必要なデータの集計・可視化や支援ソフトの開発を行い、都道府県に提供等を行う。										
実施方法	直接実	<b>尾施</b>										
				26年度		27年度	28年度	29年度	30	年度要求		
		当初予	算	33		36	51	51		55		
		補正予	算	19		-	_	_				
	予算の状	前年度から		_		_	_	-				
予算額_	況	翌年度へ約				-	_					
<b>執行額</b> (単位:百万円)		予備費 ————	等	_		_	_	_				
		計		52		36	51	51		55		
		執行額		40		25	48					
		執行率(%)		77%		69%	94%					
		ラ算+補正予算 執行額の割合		77%		69%	94%					
		歳出予算目		29年度当初予算	3	30年度要求		主な増減	理由			
	保係	建福祉調査委	<b>泛託費</b>	38		38	開催数の増					
		庁費		6		8						
平成29·30年度 予算内訳		諸謝金		4		5						
(単位:百万円)		委員等旅費	ŧ	2		3						
		職員旅費		1		1						
		計		51		55						

成果目標及び 成果実績 (アウトカム) 耐力が応承生目標 のである地域を検制を実定した 対理として用いた 統計・データ名 (出典)  成果目標及び 成果実績 (アウトカム)  定量的な成果目標 成果指標  成果目標及び 成果素績 (アウトカム)  定量的な成果目標 成果指標  定量的な成果目標 成果指標  定量的な成果目標 成果指標  定量的な成果目標 成果指標  定量的な成果目標 成果指標  定量的な成果目標 成果指標  地域医療構想に掲げた 2025年の医療提供体制の 機務  が域医療構想に掲げた 2025年の医療提供体制の 機務  が域医療構想に掲げた 2025年の医療提供体制の 機務  が域医療機能の2025年に 成果実績 - 20 47 - 2	医自然左连	- HB C # 1 C										
成果実績	標最終年度 年度		28年度	27年度	26年度	単位		成果指標	定量的な成果目標			
29年度までに策定する。 (27年度から策定開始)   描述府県教   達成度   第	_	-	47	12	_	県	成果実績			成果実績		
(27年度から策定開始)   達成度   96   -   60   100   -       (27年度から策定開始)   達成度   96   -   60   100   -       (27年度から策定開始)   達成度   96   -   60   100   -     (27年度から策定開始)   で生労働省医政局調べ	-	-	47	20	_	県	目標値					
探集日標及び成果実績 (アウトカム)   探集情報   成果指標   単位   26年度   27年度   28年度   14 日本   32   4年   37   37   37   37   37   37   37   3	-	-	100	60	-	%	達成度					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)  一様楽 (アウトカム)  「大き女子の医療提供体制の (アウトカム)  「大き女子の医療提供体制の (アウトガット)  「大き女子のとの表現に対して用いた。 (世期)の必要病に数に対す を都道所集ことの進捗率  「大き女子のとの表現に対すす をおります。 (出典)  「大き女子のとの表現に対すす をおります。 (出典)  「大き女子のとの表現に対すす をおります。 「大き女子のとの表現に対すす をおります。 「大き女子のとの表現に対すす をおります。 「中生労働省医政局調べ  「大き女子のとの表現に対すす をおります。 「大き女子のとの表現に対すす をおります。 「中生労働省医政局調べ  「大き女子のとの表現に対すす をおります。 「大き女子のとの表現に対すす ないます。 「大き女子のとの表現に対すす ないます。 「大き女子のよりないます。 「大き女子のようなに対すす をおります。 「大き女子のようなに対すす をおります。 「大き女子のようなに対すす ないます。 「大き女子のようなに対すます。 「大き女子のようなに対すまする。 「大き女子のようなに対すまする。 「大き女子のようなに対すます。 「大き女子のようなに対すまする。 「大き女子のようなに対するなに対すまする。 「大き女子のようなに対するないないないないないないないないないないないないないないないないないないない		·								統計・データ名		
成果実績 (アウトカム)   地域医療構想に掲げた 2025年の医療提供体制の   性期、回復期、慢性期、回復期、慢性期、回復期、慢性期、回復期、慢性期、回復期、慢性期、回復期、慢性期、回復期、慢性期、回復期、慢性期、回復期、慢性期、回復期、慢性期、の必要病体数に対す   3都道府県ごとの進捗率   一	標最終年度 年度		28年度	27年度	26年度	単位		成果指標	定量的な成果目標			
世期の必要病床数に対する都道角県ごとの進捗率   世間の必要病床数に対する都道角県ごとの進捗率   では期の必要病床数に対する都道角県ごとの進捗率   では期の必要病床数に対する都道角県ごとの進捗率   では期の必要病床数に対する都道角県ごとの進捗率   単位 26年度 27年度 28年度 29年度   活動見込 (アウトブット)   活動指標	_	-	-	-	-	-	成果実績					
日本語画	-	-	-	-	-	-	目標値	性期、急性期、回復期、慢	2025年の医療提供体制の	(アウトカム)		
新計・データ名 (出典)   活動指標及び   活動指標   単位   26年度   27年度   28年度   活動見込   注動実績 (アウトブット)   検討会・研修会回数   活動指標   単位   26年度   27年度   28年度   29年度   活動見込   注動実績 (アウトブット)   データブック作成数(25年度から)   活動実績 (アウトブット)   活動指標及び   活動指標   単位   26年度   27年度   28年度   29年度   活動見込   活動実績 (アウトブット)   第定支援ツール作成数(26年度限り)   活動実績   枚   50   10	-	-	-	-	-	%	達成度		<b>備</b> 梁 			
活動指標及び 活動実績 (アウトプット) 接討会・研修会回数 活動指標 単位 26年度 27年度 28年度 活動見込 活動実績 (アウトプット) を対して 活動指標 単位 26年度 27年度 28年度 活動見込 活動実績 (アウトプット) 活動指標 単位 26年度 27年度 28年度 活動見込 活動実績 (アウトプット) 活動指標 単位 26年度 27年度 28年度 活動見込 活動実績 (アウトプット) 第二数指標 単位 26年度 27年度 28年度 活動見込 活動実績 (アウトプット) 第二数指標 単位 26年度 27年度 28年度 活動見込 活動見込 活動主機 グロー ロの 100 100 100 100 100 100 100 100 100 10									厚生労働省医政局調べ			
(アウトブット)   検討会・研修会回数   当初見込み   回 10 18 11 11 11   11   11   11   11   11	30年度 活動見込		28年度	27年度	26年度	単位		指標				
当初見込み   回   10   18   11   11   11   11   11   11	-	-	18	13	11	回	活動実績					
活動指標及び 活動実績 (アウトブット) データブック作成数(25年度から) 活動指標	11	11	11	18	10	□	当初見込み		() )   )			
(アウトプット) データブック作成数(25年度から) 当初見込み 枚 50 100 100 100 100 100 100 100 100 100	30年度 活動見込		28年度	27年度	26年度	単位		指標	活動実績			
当初見込み 枚 50 100 100 100 100   100	-	-	100	100	50	枚	活動実績	から)				
活動指標及び 活動実績 (アウトプット) (アウトプット	100	100	100	100	50	枚	当初見込み	(G.9)	() ) ()			
(アウトプット) 策定支援ツール作成数(26年度限り) 増位 26年度 27年度 28年度 29年度活動 単位当たり コスト 第出根拠 単位 26年度 27年度 28年度 29年度活動 単位当たり スノ Y X:「執行額」 Y:「検討会・研修会回数」 計算式 × / Y 7,000,000/11 6,000,000/13 10,000,000/18 11,000,000 単位当たり コスト 単位当たり コスト 単位当たり コスト メノ Y スト を では、アンド サースト アンド スト	30年度 活動見込		28年度	27年度	26年度	単位		指標	活動指標及び			
第出根拠 単位 26年度 27年度 28年度 29年度活動 単位当たり コスト	-	-	_	_	50	枚	活動実績	ま 度限し)				
単位当たり コスト X / Y X:「執行額」Y:「検討会・研修会回数」 計算式 X / Y 7,000,000/11 6,000,000/13 10,000,000/18 11,000,000 単位当たり コスト X / Y 単位当たり コスト X / Y	-	-	_	_	50	枚	当初見込み	十1支 攻り/	東足又張ノールIFI (	() )   )		
単位当たり コスト	力見込	29年度活	28年度	27年度	26年度	単位		根拠				
第日根拠     単位当たりコスト     X / Y     7,000,000/11 6,000,000/13 10,000,000/18 11,000,000     11,000,000       第日根拠     単位 26年度 27年度 28年度 29年度活動 29年度活動 29年度活動 20人を成立した。	)0	500,0	555,556	461,538	636,364	巴				単位当たり		
単位当たり コスト X / Y X 「計 ケ 四 1 X / Y X 「	0/22	11,000,000/22		6,000,000/13	7,000,000/11	X / Y	計算式		III	コスト		
単位当たり X / Y	<b></b>	29年度活	28年度	27年度	26年度	単位		根拠	算出			
コスト X / Y	)0	180,0	170,000	188,000	280,000	円	単位当たりコスト			単位当たり		
	D/100	18,000,000/100		18,800,000/100	14,000,000/50	X / Y	計算式					
算出根拠 単位 26年度 27年度 28年度 29年度活動	助見込	29年度活	28年度	27年度	26年度	単位		根拠	算出			
単位当たり 円 380,000		-	-	-	380,000	円	単位当たりコスト			単位当たり		
X / Y         X:「執行額」Y:「策定支援ツール作成数」       計算式 x / Y 19,000,000/50		-	-	-	19,000,000/50	X / Y						

施 測定指標	日常生活圏の「	中で良質かつ適切な医療が変	効率的に提供	せできる体	制を整備	すること(施策	5目標I-1						
測定指標		定量的指標			施策 日常生活圏の中で良質かつ適切な医療が効率的に提供できる体制を整備すること(施策目標 I -1-1)								
測定指標 -	_				単位	26年度	27年度	28年度	中間目標	目標年度			
अदा				実績値	-	-	-	_	_	-			
				目標値	-	-	-	-	-	_			
			本事業の原	大果と上位	施策•測	定指標との関	[係						
策定できるようにする。また、医療計画の評価等を行うための有効な指標の検討や必要データの集計、支援ソフトの改訂を行い、都道府県にデータを提供することにより、病床の機能分化・連携が促進される。 <b>改革</b>													
項目	分野:	社会保障	_										
。 第,		KPI (第一階層)			単位	計画開始時27 年度	28年度	29年度	中間目標	目標最終年			
				成果実績	県	12	47	1	-	47			
88 11		16年度末までに地域医療構想を策定した都道府		目標値	県	20	47	-	_	47			
	**			達成度	%	60	100	-	-	100			
		KPI (第二階層)			単位	計画開始時	28年度	29年度	中間目標 32 年度	目標最終年			
	<b>州</b> 城医療構相/	の2025年における医療機能等	訓/	成果実績	-	-	-	1	_	-			
曹 -   :	期、急性期、回	復期、慢性期)の必要病床数	対に対する都	目標値	-	_	-	-	_	-			
	<b>退付県ことの</b> 進	<b>基</b> 技學		達成度	%	-	-	-	-	-			
			本事業の	 の成果と	<b>文革項目</b>	・KPIとの関係							
	定提 <b>革目</b> KPI KPI KPI	を 定できるようにする ようにする 大学 I 分野: KP I 2016年度 地域医療期、 地域医療期、 地域、急性期、	定できるようにする。また、医療計画の評価等を提供することにより、病床の機能分化・連携が仮 本	定できるようにする。また、医療計画の評価等を行うためので提供することにより、病床の機能分化・連携が促進される。	を定できるようにする。また、医療計画の評価等を行うための有効な指標 提供することにより、病床の機能分化・連携が促進される。	定できるようにする。また、医療計画の評価等を行うための有効な指標の検討を提供することにより、病床の機能分化・連携が促進される。    大学   大学	定定できるようにする。また、医療計画の評価等を行うための有効な指標の検討や必要データで提供することにより、病床の機能分化・連携が促進される。    大田   大田   (第一階層)	定できるようにする。また、医療計画の評価等を行うための有効な指標の検討や必要データの集計、支援 提供することにより、病床の機能分化・連携が促進される。	大下   大下   大下   大下   大下   大下   大下   大下	提供することにより、病床の機能分化・連携が促進される。			

				事業所管部局による点検	· 改善	
				項目	評価	評価に関する説明
国費	事業の	目的	 は国民や社会のニー <i>フ</i>	 でを的確に反映しているか。	0	医療計画は、将来に向けて必要な医療提供体制の構築を目 指す計画であり、社会のニーズに沿うものである。
性入の	地方自治	治体、	、民間等に委ねることが	ができない事業なのか。	0	将来の医医療提供体制を左右する事業であり、国が有識者 等の見解を確認しながら、自ら実施すべき事業である。
必	政策目 事業か。		達成手段として必要か	つ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い	0	将来に向けて必要な医療提供体制の構築を目指すものであ り、高齢化が進展する中で、優先度は高い。
	競争性	が確付	保されているなど支出	先の選定は妥当か。	Δ	
			競争契約、指名競争契 5札又は一者応募とな	約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、 ったものはないか。	有	企画競争で行われているが、支出先の選定は妥当である。 一者応札の改善にあたっては、周知期間をより長く確保する ために、公告期間の延長を検討する。
	竞	竞争性	Eのない随意契約とな <sup>、</sup>	ったものはないか。	無	
事	受益者。	との負	負担関係は妥当である	か。	-	_
業の	単位当	たりニ	スト等の水準は妥当フ	<b>ዕ</b> ነ。	0	前年の実績等に応じた経費を計上しており、適切に行われている。
効率	資金の	流れの	の中間段階での支出に	は合理的なものとなっているか。	-	-
性	費目∙使	途か	事業目的に即し真に	必要なものに限定されているか。	0	医療計画の支援に係る検討会やデータ集計・可視化、ソフト 開発などの必要最小限のものに限定している。
	不用率:	が大き	きい場合、その理由は	妥当か。(理由を右に記載)	-	-
	繰越額:	が大き	きい場合、その理由は	妥当か。(理由を右に記載)	-	-
	その他	コスト	削減や効率化に向け	た工夫は行われているか。	-	_
事	成果実	績は月	成果目標に見合ったも	のとなっているか。	0	目標に見合ったものとなっている。
業の			当たって他の手段・方え stコストで実施できてい	法等が考えられる場合、それと比較してより効果 いるか。	-	_
有効	活動実	績は」	見込みに見合ったもの	であるか。	0	活動実績は、見込みに見合ったものになっている。
性	整備され	れた旅	西設や成果物は十分に	活用されているか。	0	今後、都道府県が医療計画を策定し、進捗管理を行う手助     けとなるツールとして活用が見込まれる。
			業がある場合、他部局 本的な内容を各事業 <i>0</i>	・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役 )右に記載)	-	
	所管府*	省名	事業番号	事業名		
関連事						-
業						-
						-
点検・な	点検結	<b></b>	本事業を通じた地域圏	医療構想の策定支援により、平成28年度中に全ての	の都道府	県で策定を完了し、最終目標を達成した。
改善結果	改善(		引き続き、地域医療構	<sup>‡想の実現という目標に向け、効果的な支援となる。</sup>	よう事業の	の見直しを図る。

			外部有識者の所見			
点検対象外						
		行政事	業レビュー推進チームの所見	ļ		
	平成28年度中に全ての都道府県で 適正な執行に努めること。	ご地域医療構想を領	6定したことから、地域医療構想	の実現という目標に	こ向け、引き続き必要な予算:	額を確保し、
		所見を踏まえた	改善点/概算要求における反	<b>泛映状況</b>		
現 状 通 り	-					
			備考			
		関連する	過去のレビューシートの事業番	号		
平成22年度	-	平成23年度	835	平成24年度	733	
平成25年度	23	平成26年度	22	平成27年度	20	
平成28年度	20					



	P	A.ニッセイ情報テクノロジー(株)			B.ニッセイ情報テクノロジー(株)	
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	賃金	職員賃金	20	賃金	職員賃金	16
	その他	旅費、消耗品費、消費税	1	その他	旅費、消耗品費、消費税	1
費目・使途						
(「資金の流れ」においてブロックご						
とに最大の金額 が支出されている	計		21	計		17
者について記載する。費目と使途	н	C.会議出席委員		н	D.	
の双方で実情が分かるように記	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
載)	謝金	会議出席謝金	3			
	計		3	計		0

## 支出先上位10者リスト

A.

支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
コーニッセイ情報テクノロジー(株)	2010801013387	医療計画の見直し会議	21	随意契約 (企画競争)	1	99%	-

В

D								
	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数(応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
	ニッセイ情報テクノロ ジー(株)	2010801013387	医療計画作成支援データブック作成	17	随意契約 (企画競争)	2	98%	-

С

Ċ								
	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	会議出席委員(複数)	1	会議出席(謝金)	3	その他	-	-	-
2	会議出席委員(複数)	ı	会議出席(旅費)	1.8	その他	_	-	-
3	期間業務職員(複 数)	ı	事務補助業務(賃金)	1.2	その他	_	-	-
4	ハイズ株式会社	7011101071212	地域医療計画策定研修に 係るファシリテーター派遣 等業務	1	随意契約 (少額)	-	100%	-
5	職員(複数)	-	調査出張(旅費)	0.8	その他	_	-	-
6	扶桑速記印刷(株)	9010001027784	議事録作成	0.7	随意契約 (少額)	_	100%	-
7	一般財団法人主婦 会館	4010005002805	会場貸出	0.6	随意契約 (少額)	_	100%	-
8	(株)西田文具	7010401021439	消耗品等物品販売	0.5	随意契約 (少額)	_	100%	-
9	(株)フォーサイト	8010001101986	消耗品等物品販売	0.4	随意契約 (少額)	-	100%	-
10	(有)正陽印刷	6011602005677	消耗品等物品販売、印刷 業務	0.1	随意契約 (少額)	_	100%	-
11	キャノンマーケティン グジャパン株式会社	5010401008297	消耗品等物品販売	0.1	随意契約 (少額)	_	100%	_

## 国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック 名	契 約 先	法 人 番 号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1		_	-	_	_		_	-	-